

看護業務を支援する情報システム

『看護に役立つAIのトリセツ』

～看護業務の可視化・効率化とAI・DX活用への期待 そしてBCP～

昨今、看護の現場においてもデジタルトランスフォーメーション（DX）の動きが加速しております。看護職の皆さまが本来の看護・ケアに集中できる環境づくりには、『看護業務の効率化』・『働き方改革』が必要不可欠であり、AI/DXの推進に期待が寄せられております。今年度も関係者各位のご助力により、「看護に役立つAIのトリセツ ～看護業務の可視化・効率化とAI・DX活用への期待 そしてBCP～」をテーマに、当研究会を開催することになりました。

今回は、特別講演として、淡海医療センター 伊波早苗先生より「コマンドセンター活用による看護業務の可視化」、また、厚生労働省医政局 久保慎一郎先生より『医療DX令和ビジョン2030』の取組について」ご講演いただきます。

各パートでは、第一部「看護記録と看護業務のDX」、第二部「『看護を止めるな！』看護のBCP対策」、第三部は2セッションとし、「①知ろう、使おう AIの今」・「②使うのか、使われるのか 看護AI・DX」をテーマに、各病院様の取り組み事例をご紹介します。

今回、4年ぶりとなる"リアル開催"を再開し、リアル・オンラインのハイブリットで開催いたします。

2023年12月吉日

ご関心をお持ちの皆様方の多数のご参加をお待ち申し上げます。

「医療情報システム研究会」運営委員会

「看護業務を支援する情報システム」プログラム委員会

日時

2024年 2月 10日  10:00～16:45

〔ログイン可 9:30～〕

〔アーカイブ配信〕 2024年2月26日（月）～3月25日（月）まで（予定）

開催形態

富士通OsakaHub ・ オンライン併催



【会場】富士通OsakaHub 4階 大会議室

<https://www.fujitsu.com/jp/about/corporate/facilities/branches/#tab-kinki>

▶ 参加費：4,000円(※)

▶ 定員：会場 150名、オンライン 300名

※当日の講演資料につきましては、HPよりダウンロードいただく形式にて開催2日前にご提供いたします。

但し、会場ご参加の方で、紙(冊子)での資料集を希望される方は参加登録時にお申込みください。（一冊：1,000円）

上記参加費お支払いをもって受付完了とさせていただきます。後日アクセス情報をご通知いたします。

なお、接続制限数を超えてお申込みがありました際は、別途ご調整させていただく場合がございます。

お申込みは
こちらから

以下サイトまたはQRコードより必要事項を記載のうえ、登録ください（Chrome推奨）

<https://seminar.jp.fujitsu.com/public/seminar/view/97148>



【締め切り】2024年 2月7日（水）

1

本研究会は、医療情報技師更新対象となっております。（1ポイント/申請者）

※以下2つの条件を満たされた場合に、視聴されたものと見なし、ポイント申請いたします。

①イベント開催時間中、60%以上の接続時間であること

（当日、各セッション後に確認コードをアナウンスします。5コード中、3コード以上の入力で60%接続とみなします。）

②イベント中に表示される確認コードを申請用紙に入力し提出すること

2

「認定看護管理者更新申請」の際に利用(ポイント加算)できる「研修参加証明書」を発行します。(申請者に送付)

1

2

ともに、申請書は、以下の医療情報システム研究会サイトに登録しております。

時間	プログラム・演者	
10:00~10:10	開会挨拶 プログラム委員長挨拶 国立国際医療研究センター 医療情報基盤センター長	美代 賢吾
10:10~11:00	【特別講演①】 <座長> 大阪公立大学医学部附属病院 看護部 コマンドセンター活用による看護業務の可視化 誠光会理事 統括看護部長 淡海医療センター院長特別補佐	吉本 千鶴 伊波 早苗
11:00~12:00	I. 看護記録と看護業務のDX <座長> 甲南会 甲南医療センター医療情報部 部長 兵庫県立大学 看護学部 准教授 1. スマートデバイスを使用した看護効率化への取組み 日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第二病院 看護係長 今後の音声開発に向けての取組み 富士通Japan株式会社 電子カルテソリューション事業部 マネージャー 2. 院内迅速対応システムRRS(Rapid Response System)の自動起動化への取組について 京都府立医科大学附属病院 医療情報部 副部長	杉原 敬彦 高見 美樹 萩野 正嗣 山本 昌徳 木村 哲也
<休憩>		
13:00~13:30	特別講演② <座長> 国立国際医療研究センター 医療情報基盤センター長 「医療DX令和ビジョン2030」の取組について 厚生労働省医政局 特定医薬品開発支援・医療情報担当参事官室	美代 賢吾 久保 慎一郎
13:30~14:25	II. 「看護を止めるな！」看護のBCP対策 <座長> 関西医科大学 大学情報センター 准教授 大阪公立大学医学部附属病院 看護部 1. ランサムウェアによるセキュリティインシデント発生時の看護部門の対応 大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター 看護部長 副看護部長 2. 電子カルテ停止時紙伝票の運用マニュアル作成とシステムリプレイスでの実践報告 順天堂大学医学部附属順天堂医院 看護情報管理・戦略 質疑応答	仲野 俊成 山村 麗子 村井 正美 亀井 葉子 玉本 和紀
<休憩>		
14:40~15:10	III-1. 知ろう、使おう AIの今 <座長> 兵庫医科大学 医学部 医療情報学 准教授 <座長> 関西医科大学 看護学部 講師 生成AIの看護への活用と期待/ChatGPTの体験・レクチャー 国立国際医療研究センター 医療情報基盤センター 上級研究員	堀 謙太 高島 真美 西 亮太
15:10~16:35	III-2. 使うのか、使われるのか 看護AI・DX 1. 患者の転倒・転落リスクをAIで予測し、多職種連携で個別ケアを実践する！ 社会医療法人石川記念会 HITO病院 元看護部長 看護師特定行為研修センター 副センター長 2. 動き始めたDX病棟 NTT東日本関東病院 主任看護師長 3. AIモデルを利用した看護業務量可視化と働き方改革の取組 岐阜市民病院 看護局 副看護部長 兼 総合企画室・医療情報室管理監 【参加型徹底討論】 ※会場QAまたはZOOMのチャット機能を使った参加型討論会を開催いたします。(詳細は当日ご案内)	細川 克美 高瀬 園子 高階 利昭
16:35~	開会挨拶 医療情報システム研究会 会長挨拶 奈良県西和医療センター 財務課 移転建替担当	北村 臣

※多少予定時間がずれ込む可能性がございます。ご了承ください。

※講演資料につきましては、医療情報システム研究会サイトにて、2日前(2/8 PM)より公開予定です。(申込み者にPWを通知)



昭和62年筑波大学医療技術短期大学部卒業後、同大学付属病院で勤務。平成9年兵庫県立看護大学卒業、平成11年同大学大学院修了。看護学修士。平成11年滋賀医科大学医学部附属病院に入職し、16年間専門看護師として活動。
平成27年草津総合病院（現淡海医療センター）に入職し、平成31年より看護部長。慢性疾患看護専門看護師。

【特別講演②】『医療DX令和ビジョン2030』の取組について

厚生労働省医政局

特定医薬品開発支援・医療情報担当参事官室 久保 慎一先生



平成20年、関西医科大学附属病院看護部に勤務し、医療情報部兼務を経て電子カルテシステムリプレース。平成30年より奈良県立医科大学附属病院看護部・医療情報部にて2度目の電子カルテシステムリプレースを行う。その後、奈良県立医科大学大学院修了（公衆衛生学・医学博士）。
令和3年より厚生労働省に入省し、現在は医療DXの電子カルテ情報の情報連携（電子カルテ情報共有サービス）の構築を担当。

お申込み



※Chromeでログインください



1. 下記URLにアクセスしてください（右のQRコードを読み取っていただいても、サイトへアクセスできます。）

<https://seminar.jp.fujitsu.com/public/seminar/view/97148>

2. 申込みフォームに必要事項を入力し「個人情報の取り扱いについて」にご同意の上お申し込み下さい。

※上記URLよりお申込み出来ない方は、e-mailにてお申込みください。下記申込先アドレス宛に、「参加者氏名」、「施設名」、「所属(役職)」、「メールアドレス」、「電話番号」、「リアル/オンライン参加」を記載のうえ送信ください。

(E-mail : contact-hug@cs.jp.fujitsu.com)

※下記6項で、Zoomシステムよりアクセス情報を通知します。「no-reply@zoom.us」のアドレスで送付しますのでメール受信可能なアドレスを登録ください。（一部の病院様のセキュリティ設定で受信不可の事象がありました）

お申込み完了後



3. 申し込みの際、登録いただいたメールアドレス宛に、セミナーお申込み完了メールをお送りします。

4. 事務局より、チケット購入（参加費）のご依頼メールをお送りいたします。（Peatixで購入いただけます）

※Peatixで購入不可の場合は「事務局」にご連絡ください。振込口座をお伝えいたします。

(E-mail : contact-hug@cs.jp.fujitsu.com)

チケット購入後



5. お客様のメールアドレス宛に、チケット購入完了通知をお送りします。

開催1週間前



6. 受講に必要な情報（会場情報/アクセス情報、パスコード等）を記載したメールをお送りいたします。（資料ダウンロード情報含）

※Zoomシステムよりアクセス情報を通知します。文面に「こちらをクリックして参加」と表記されます。一部の病院様のセキュリティ対策によりリンクが外れた状態でメールが届くケースがありました。

同事象で届いた方は、招待リンクを送付しますので、「事務局」までご連絡ください。

(E-mail : contact-hug@cs.jp.fujitsu.com)

開催2日前



7. 6項で送付した内容のリマインドメールをお送りいたします。

当日



8. 6項・7項メールの記載内容に従って会場参加/URLにアクセスします。（9:30~接続可。接続に不安がある方はお早めに接続ください）

終了後



9. アンケートへの回答（アンケートで「アーカイブ配信希望」と回答いただいた方に、別途、配信情報を送付します）

※「医療情報技師更新対象研究会ポイント」および「研修参加証明書」を申請される方は、医療情報システム研究会サイトより申請用紙をダウンロードし、事務局にメール送信。



▶ ご連絡事項

1. 今回、第三部-①「知ろう、使おう AIの今」ではご参加者様にもオープンAI社 Chat-GPTをご体験いただけます。ご参加予定の皆さまは、事前にGPT(3.5版・無償版)をダウンロードのうえアカウント登録をお願いいたします。当日は、ご自身のPCをご持参ください。
(リアル参加者様は館内Free-WIFIがございますが、宜しければご自身のPocketWIFIをご持参ください。)
<ダウンロード方法> 右記QRコードよりChatGPTサイトにログインください。アプリ登録方法以下サイト「5.アプリの登録方法」を参照ください。
ChatGPTサイト：https://openai-chatgpt.jp/chatgpt_app_iphone/
2. 今回、会場参加の方希望者限定で「講演資料集」を1,000円で販売いたします。ご希望の方は、参加申し込みサイトよりお申込みください。なお、発注の関係上、「講演資料集」ご希望の方は、1月22日(月)までにお申し込みをお願いします。



▶ 「医療情報システム研究会」 <https://iryo-jyoho.jp/> <順不同>

運営委員：北村 臣	(奈良県西和医療センター 財務課 移転建替担当)
堀 謙太	(兵庫医科大学 医学部 医療情報学)
内林 幸太	(淀川キリスト教病院 情報管理課)
渡邊 謙太	(愛仁会 千船病院・尼崎だいもつ病院 診療情報管理室)
北口 宏	(関西医科大学くずは病院 事務部)
中島 清訓	(大阪回生病院 医療事務部)
杉原 敬彦	(甲南会甲南医療センター 医療情報部)
橋本 尚也	(大阪府済生会吹田病院 情報システム課)
乗替 寿浩	(パナソニック健康保険組合松下記念病院 経営企画室 室長 兼 事務部 医療情報システム課)

▶ 「看護業務を支援する情報システム(パート36)」プログラム委員 <50音順>

委員長 美代 賢吾	(国立国際医療研究センター 医療情報基盤センター)
東 ますみ	(神戸女子大学 看護学部)
石垣 恭子	(兵庫県立大学 看護学部)
城下 淳子	(甲南会甲南医療センター 看護部)
高島 真美	(関西医科大学 看護学部)
高見 美樹	(兵庫県立大学 看護学部)
仲野 俊成	(関西医科大学 大学情報センター)
西 亮太	(国立国際医療研究センター 医療情報基盤センター)
山村 麗子	(大阪公立大学医学部附属病院 看護部)
吉本 千鶴	(大阪公立大学医学部附属病院 看護部)
才津 久永	(富士通Japan株式会社)
森岡 正彦	(富士通Japan株式会社)
顧問 太田 雅也	(日新ネットワークス株式会社)

当日のお願い事項

本セミナーは、ライブセミナー配信システムZoomビデオウェビナーを利用して行います。視聴可能な環境など詳細情報は、Zoom Video Communications Inc.のサイトを参照願います。
(<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023>)
セミナー開催中の音声出力は座長および講師のみを想定しております。ご参加いただく皆さまからのご質問などはチャットにご投稿ください。



お問い合わせ先

医療情報システム研究会 事務局

富士通Japan株式会社 関西ヘルスケアビジネス統括部内
〒540-8514 大阪市中央区城見2-2-6
E-mail : contact-hug@cs.jp.fujitsu.com
(緊急時のご連絡先)
080-8943-5323 (平日 9:00~17:30)
担当：武田、國定、足立

個人情報の取り扱いについて

ご登録いただいた情報は、「医療情報システム研究会」運営委員会および「看護業務を支援する情報システム」プログラム委員会ならびに富士通Japan株式会社が本研究会に関する連絡、接続管理など、運営目的に利用いたします。
ご記入いただいた内容についての開示、訂正、追加、削除は、左記事務局までご連絡ください。
※個人情報の取扱いについての規約にご同意の方のみのお申込みとなります。

